

平成24年度  
網走市における景気動向調査  
＜第Ⅳ四半期＞

報 告 書

網 走 商 工 会 議 所

# 目 次

第1章	調査要領	1
1-1	調査時点及び調査対象期間	
1-2	調査対象	
1-3	調査方法	
1-4	回収状況	
第2章	概況	
2-1	全体の動き	2
2-2	業種別の動き	3
第3章	各判断項目回答割合	
3-1	業況	6
3-2	完成工事高・生産高・売上高	7
3-3	在庫水準	8
3-4	採算	8
3-5	資金繰り	9
第4章	景況天気図	
4-1	記号説明	10
4-2	全業種 D.I.値の状況	10
4-3	業種別 D.I.値の状況	11
第5章	産業別経営上の問題点	13
第6章	産業別設備投資の状況	14
第7章	業界の景気動向等その他ご意見	15

# 第1章 調査要領

## 1-1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点：平成25年3月26日（火）～平成25年4月24日（水）
- (2) 調査期間：平成25年1月～3月期実績、及び、平成25年4月～6月期見通し

## 1-2. 調査対象

網走市に所在する建設業（25件）、製造業（23件）、卸売業（21件）、小売業（33件）、サービス業（33件）の5業種135社を調査対象とした。

## 1-3. 調査方法

調査対象に調査票を送付し、FAX、若しくは、返信用封筒による郵送で回答を受ける。

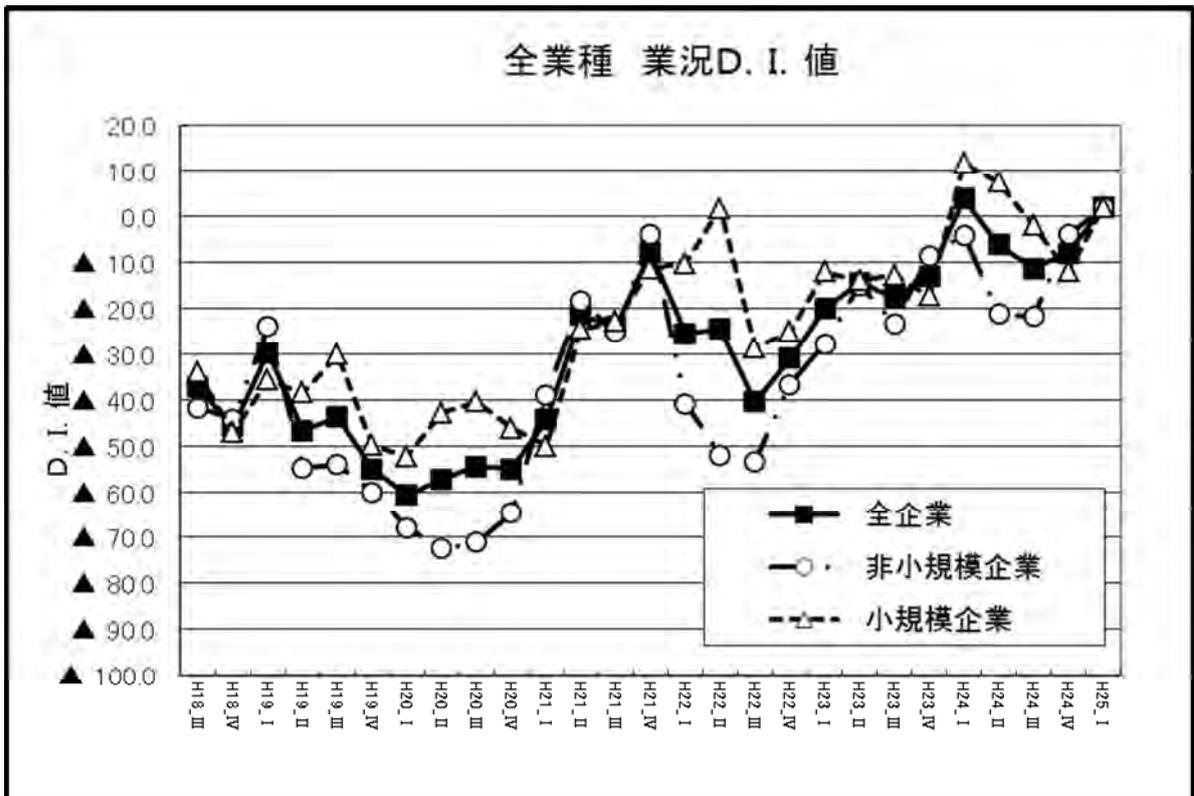
## 1-4. 回収状況

業種	企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
建設業		25件	19件 (非小規模企業：9件) (小規模企業：10件)	76.0%
製造業		23件	13件 (非小規模企業：6件) (小規模企業：7件)	56.5%
卸売業		21件	18件 (非小規模企業：10件) (小規模企業：8件)	85.7%
小売業		33件	26件 (非小規模企業：10件) (小規模企業：16件)	78.8%
サービス業		33件	25件 (非小規模企業：16件) (小規模企業：9件)	75.8%
合計		135件	101件	74.8%

注) 小規模企業とは、常時使用する従業員が20名以下（卸売業・小売業・サービス業は5人以下）を示す。

## 第2章 概況

### 2-1. 全体の動き



注) D.I.値とは、ディフュージョン・インデックスの略で景気動向指数を示すものであり、好転の割合から悪化の割合を引いた値である。

平成24年度第IV四半期<1月～3月>の業況は、前年同期比で「好転企業」22.8%、「悪化企業」30.7%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いたD.I.値は▲7.9と前期に比べ3.2イント改善しました。小規模企業のD.I.値は▲12.0と大きく悪化しましたが、非小規模企業は▲3.9と大きく改善傾向を示しました。

建設業はD.I.値42.1と大きく改善、前期と比較すると36.8ポイント数値を上げました。製造業はD.I.値を10.8ポイント下げ▲30.8、卸売業はD.I.値を11.1ポイント下げ▲33.3、小売業はD.I.値▲20.8とほぼ同水準で推移、サービス業については、前期D.I.値を大きく下げましたが、今期8ポイント上げ8.0と改善しました。この結果から、建設業、サービス業の好調さが全体を改善傾向に押し上げましたが、それ以外の業種については引き続き厳しい状況が続いていることが伺えます。

今期と比べた次期<4月～6月>の見通しは「好転企業」が23.8%、「悪化企業」が21.8%となり、D.I.値2.0とプラスに転じ、さらに改善する見通しを立てています。

前期好調だった建設業、サービス業が引き続き好調さを維持しますがポイントは下がるかと予測、一方で製造業・卸売業・小売業は厳しい状況は続くものの、改善の方向を予想しています。

経営上の問題点としては「得意先の減少」「売上(受注・生産)の不振」が前期に引き続き上位を占め、新たに諸経費増、人材不足をあげる企業が増えてきております。

2-2. 業種別の動き

(1) 建設業

■完成工事高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	50.0%	30.0%	20.0	↗
非小規模企業	66.7%	11.1%	55.6	↗
全 体	57.9%	21.1%	36.8	↗

■採 算

規 模	好 転	悪 化	D.I.値	
小規模企業	30.0%	30.0%	0.0	→
非小規模企業	37.5%	12.5%	25.0	↗
全 体	33.3%	22.2%	11.1	↗

■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業 況	小規模企業	30.0%	20.0%	10.0	↗
	非小規模企業	33.3%	0.0%	33.3	↗
	全 体	31.6%	10.5%	21.1	↗
完成工事高	小規模企業	30.0%	30.0%	0.0	→
	非小規模企業	44.4%	11.1%	33.3	↗
	全 体	36.8%	21.1%	15.7	↗
資金繰り	小規模企業	0.0%	20.0%	▲20.0	↘
	非小規模企業	22.2%	0.0%	22.2	↗
	全 体	10.5%	10.5%	0.0	→

(2) 製造業

■生 産 高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	14.3%	71.4%	▲57.1	↘
非小規模企業	16.7%	50.0%	▲33.3	↘
全 体	15.4%	61.5%	▲46.1	↘

■採 算

規 模	好 転	悪 化	D.I.値	
小規模企業	14.3%	57.1%	▲42.8	↘
非小規模企業	16.7%	33.3%	▲16.6	↘
全 体	15.4%	46.2%	▲30.8	↘

■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業 況	小規模企業	0.0%	28.6%	▲28.6	↘
	非小規模企業	33.3%	16.7%	16.7	↗
	全 体	15.4%	23.1%	▲7.7	↘
生 産 高	小規模企業	14.3%	14.3%	0.0	→
	非小規模企業	50.0%	0.0%	50.0	↗
	全 体	30.8%	7.7%	23.1	↗
資金繰り	小規模企業	0.0%	14.3%	▲14.3	↘
	非小規模企業	16.7%	16.7%	0.0	→
	全 体	7.7%	15.4%	▲7.7	↘

## (3) 卸売業

## ■売上高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	25.0%	37.5%	▲12.5	↘
非小規模企業	0.0%	60.0%	▲60.0	↘
全 体	11.1%	50.0%	▲38.9	↘

## ■採 算

規 模	好 転	悪 化	D.I.値	
小規模企業	25.0%	25.0%	0.0	→
非小規模企業	0.0%	70.0%	▲70.0	↘
全 体	11.1%	50.0%	▲38.9	↘

## ■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業 況	小規模企業	37.5%	12.5%	25.0	↗
	非小規模企業	10.0%	40.0%	▲30.0	↘
	全 体	22.2%	27.8%	▲5.6	↘
売 上 高	小規模企業	37.5%	25.0%	12.5	↗
	非小規模企業	10.0%	50.0%	▲40.0	↘
	全 体	22.2%	38.9%	▲16.7	↘
資 金 繰 り	小規模企業	12.5%	12.5%	0.0	→
	非小規模企業	0.0%	10.0%	▲10.0	↘
	全 体	5.6%	11.1%	▲5.5	↘

## (4) 小売業

## ■売上高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	0.0%	56.3%	▲56.3	↘
非小規模企業	10.0%	40.0%	▲30.0	↘
全 体	3.8%	50.0%	▲46.2	↘

## ■採 算

規 模	好 転	悪 化	D.I.値	
小規模企業	0.0%	50.0%	▲50.0	↘
非小規模企業	0.0%	50.0%	▲50.0	↘
全 体	0.0%	50.0%	▲50.0	↘

## ■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業 況	小規模企業	25.0%	12.5%	12.5	↗
	非小規模企業	0.0%	30.0%	▲30.0	↘
	全 体	15.4%	19.2%	▲3.8	↘
売 上 高	小規模企業	18.8%	25.0%	▲6.2	↘
	非小規模企業	20.0%	50.0%	▲30.0	↘
	全 体	19.2%	34.6%	▲15.4	↘
資 金 繰 り	小規模企業	6.3%	12.5%	▲6.2	↘
	非小規模企業	0.0%	30.0%	▲30.0	↘
	全 体	3.8%	19.2%	▲15.4	↘

## (5) サービス業

## ■売上高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	22.2%	22.2%	0.0	→
非小規模企業	43.8%	25.0%	18.8	↗
全 体	36.0%	24.0%	12.0	↗

## ■採 算

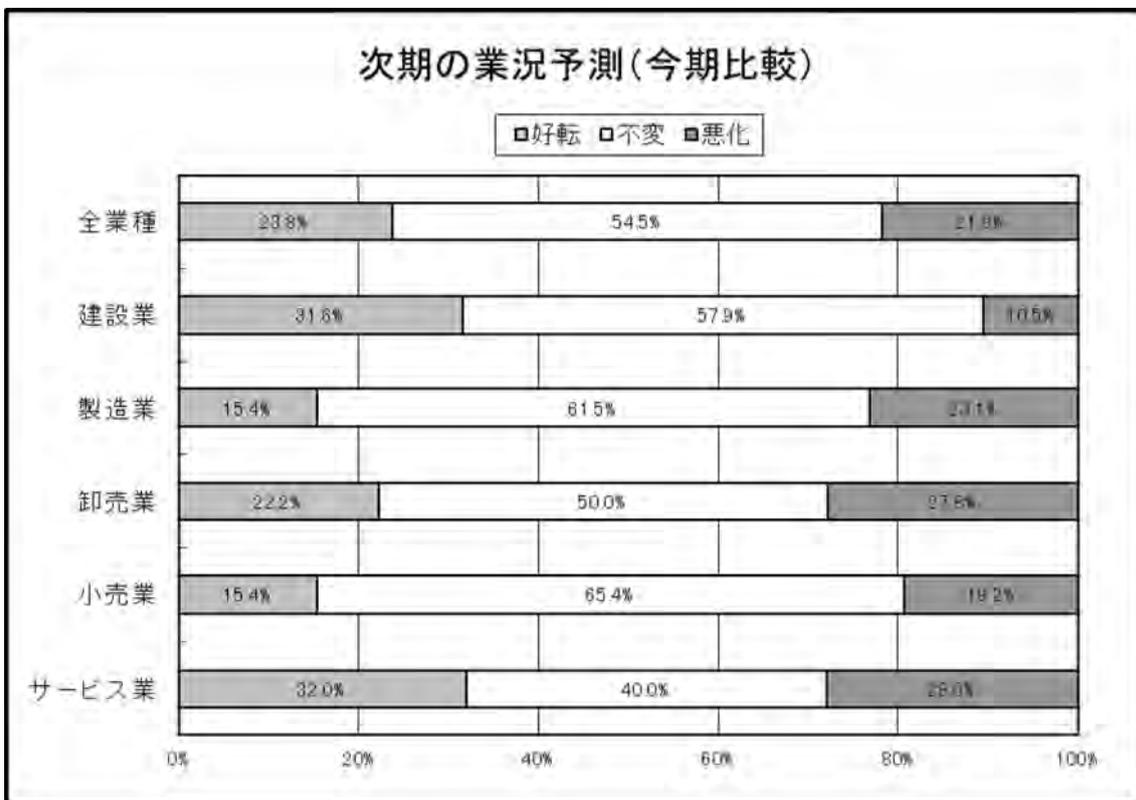
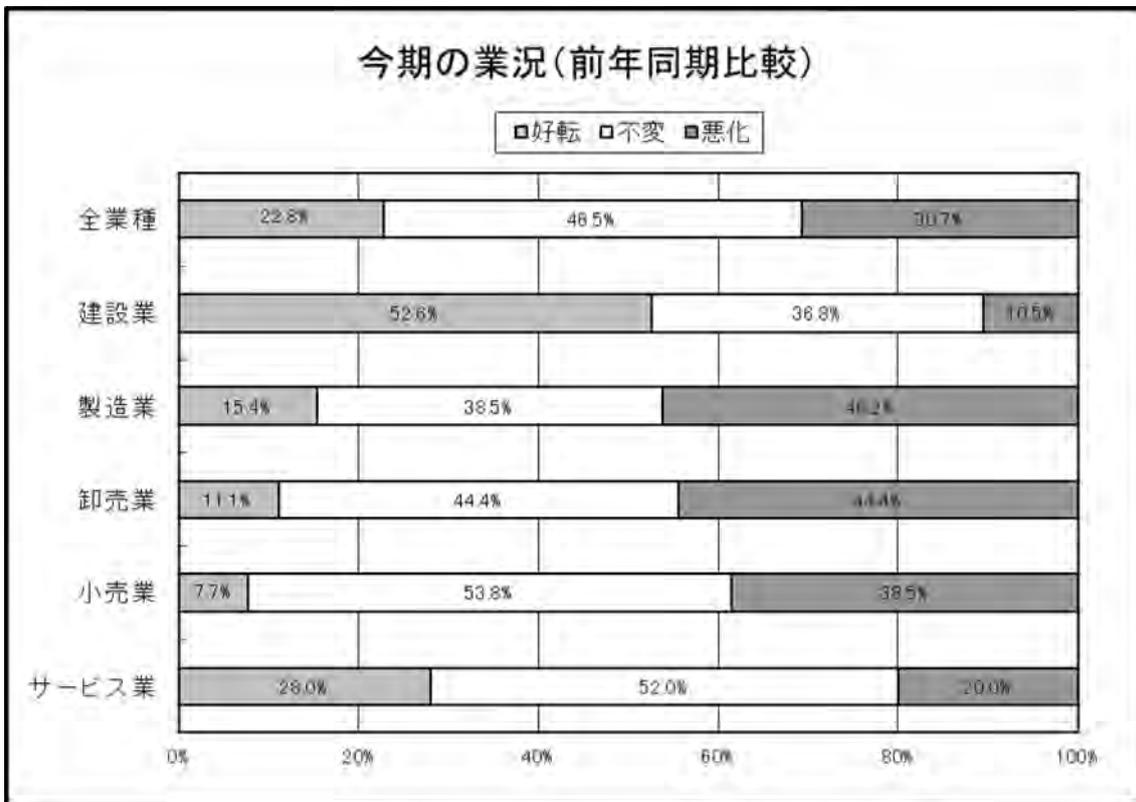
規 模	好 転	悪 化	D.I.値	
小規模企業	0.0%	0.0%	0.0	→
非小規模企業	31.3%	18.8%	12.5	↗
全 体	20.0%	12.0%	8.0	↗

## ■次期の見通し

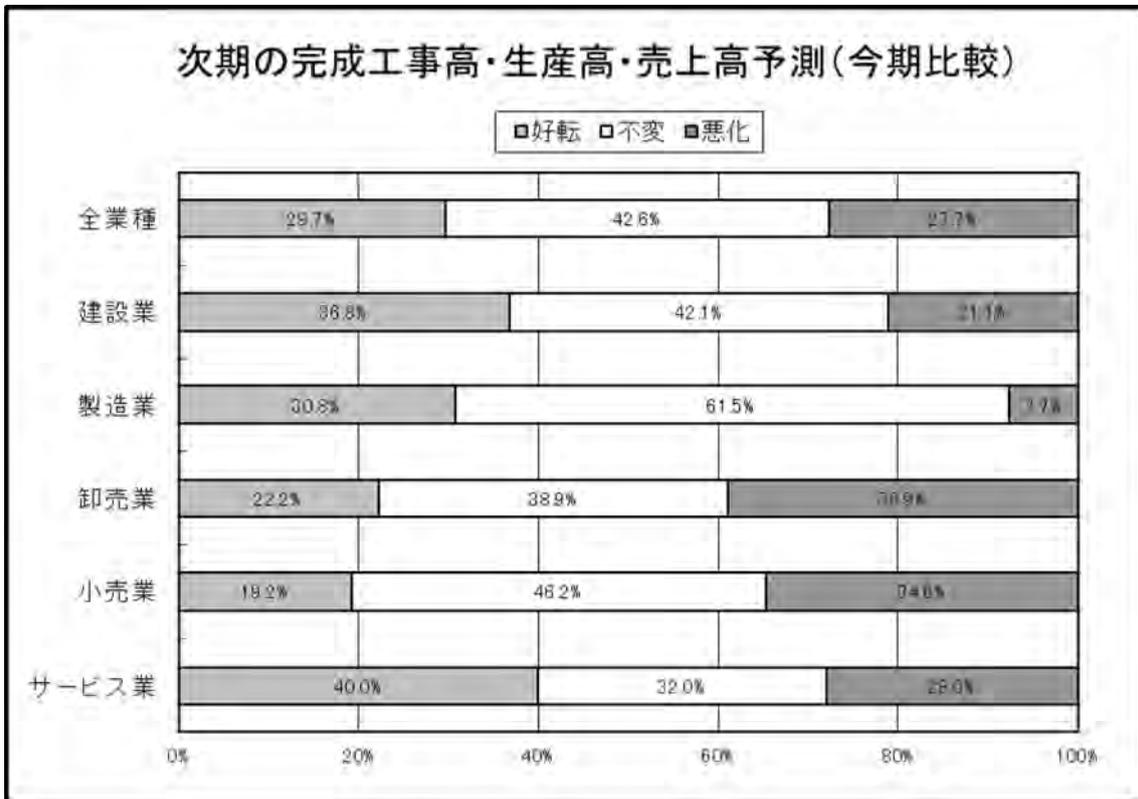
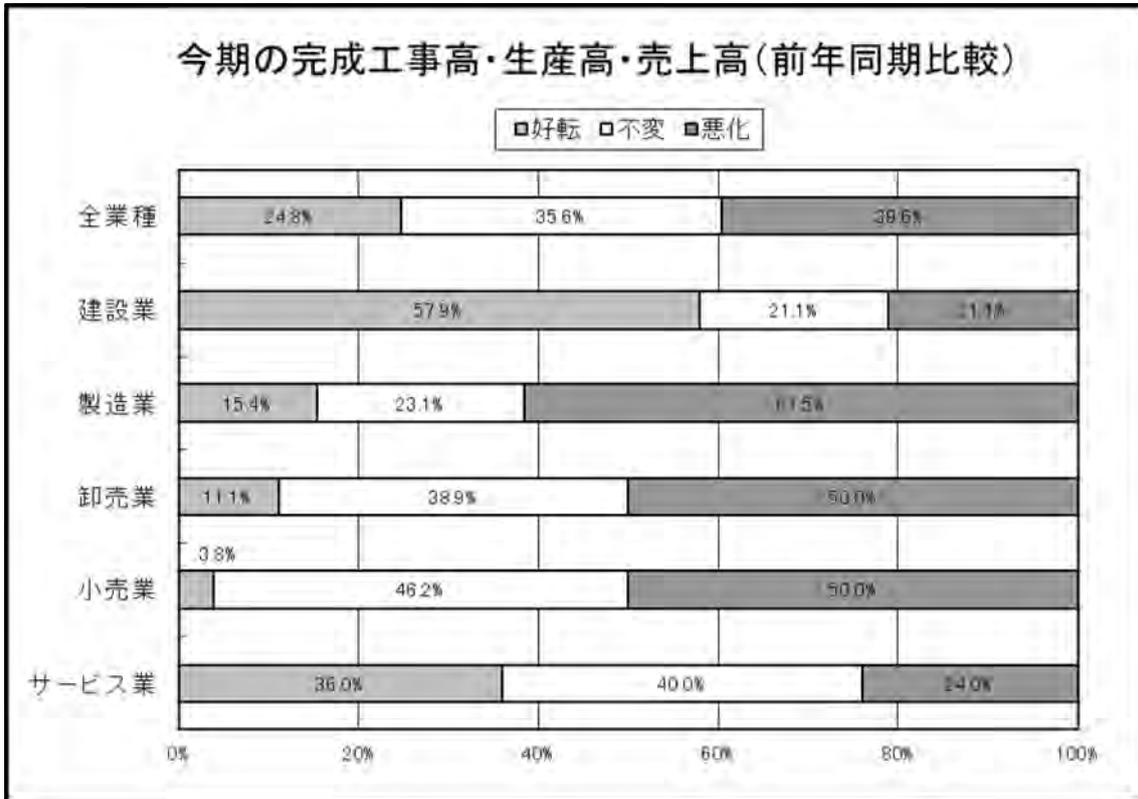
判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業 況	小規模企業	11.1%	33.3%	▲22.2	↘
	非小規模企業	43.8%	25.0%	18.8	↗
	全 体	32.0%	28.0%	4.0	↗
売 上 高	小規模企業	22.2%	33.3%	▲11.1	↘
	非小規模企業	50.0%	25.0%	25.0	↗
	全 体	40.0%	28.0%	12.0	↗
資 金 繰 り	小規模企業	11.1%	11.1%	0.0	→
	非小規模企業	12.5%	6.3%	6.2	↗
	全 体	12.0%	8.0%	4.0	↗

### 第3章 各判断項目回答割合

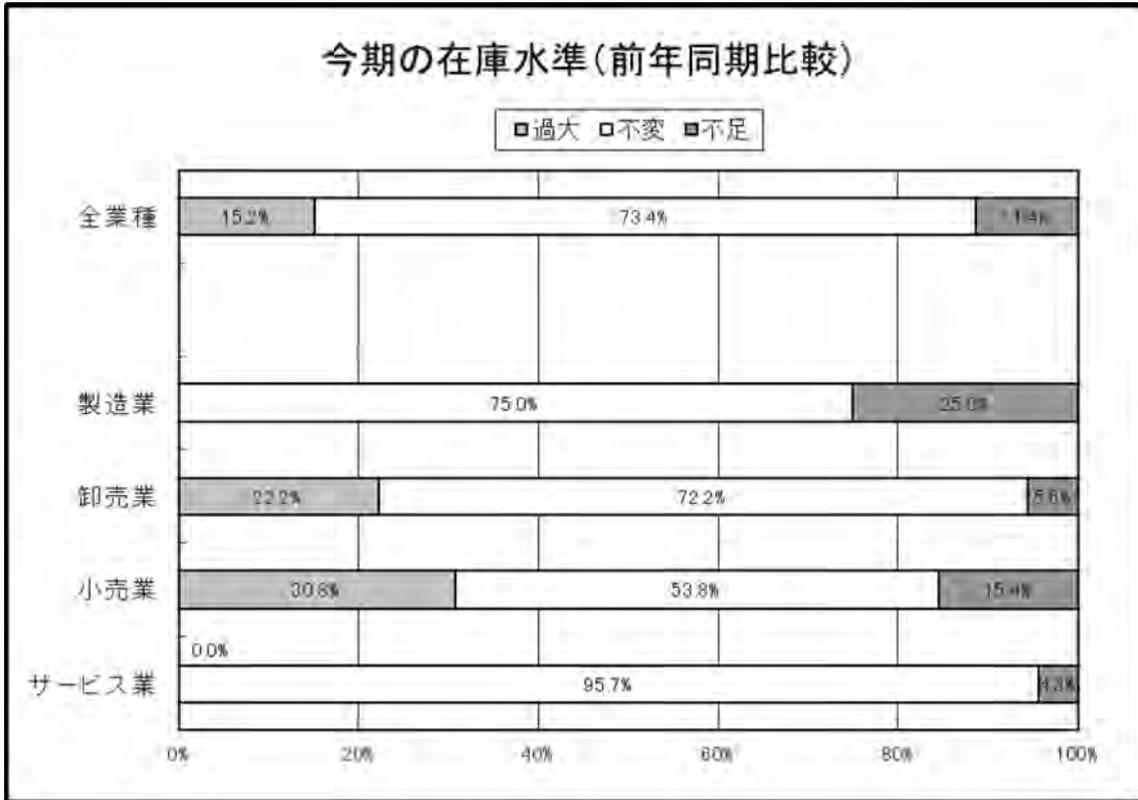
#### 3-1. 業況



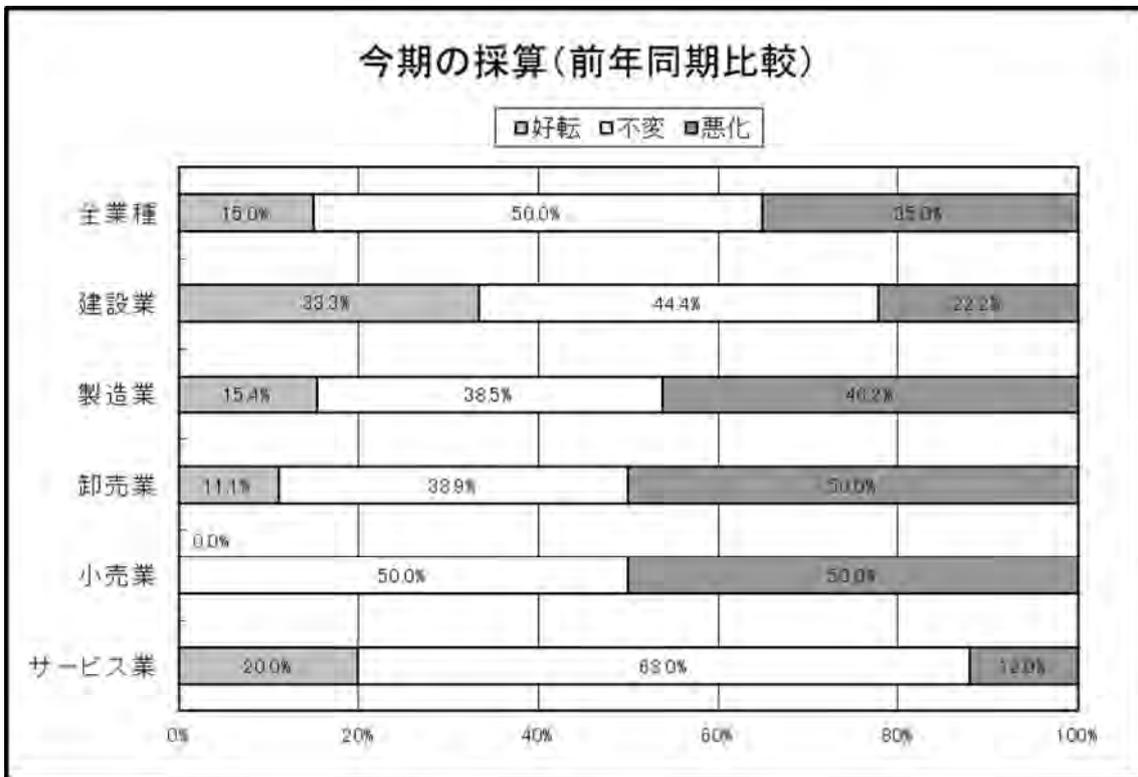
3-2. 完成工事高・生産高・売上高



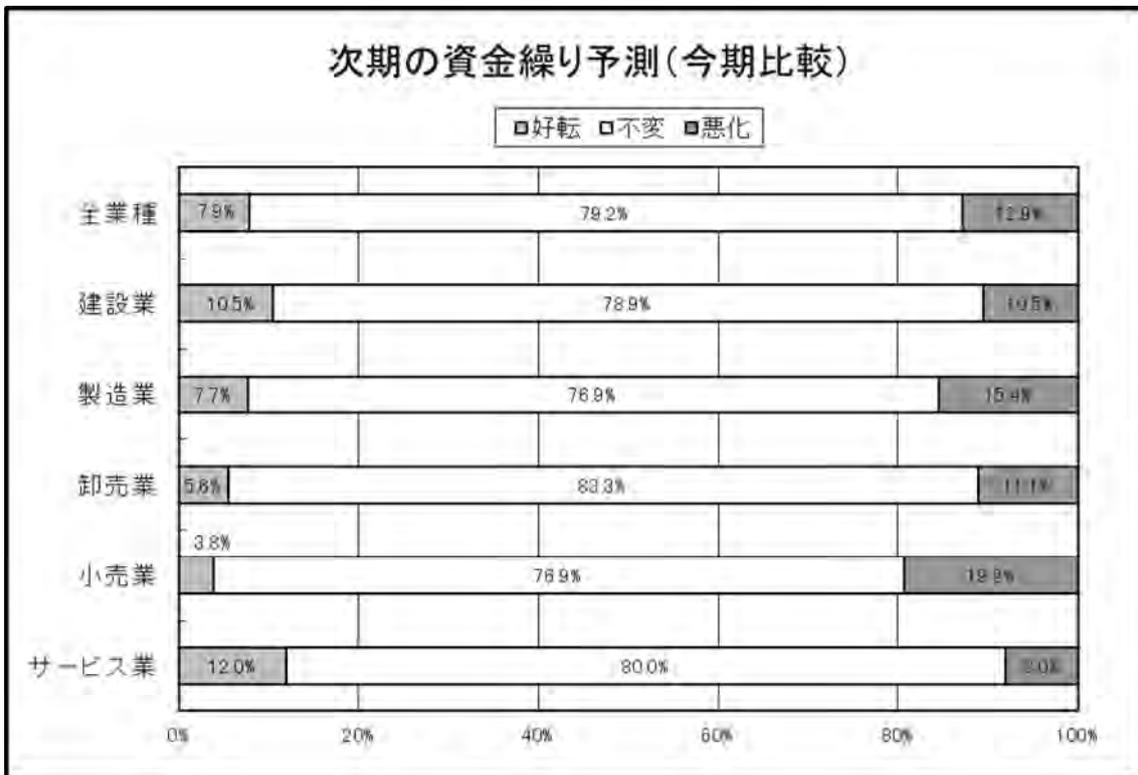
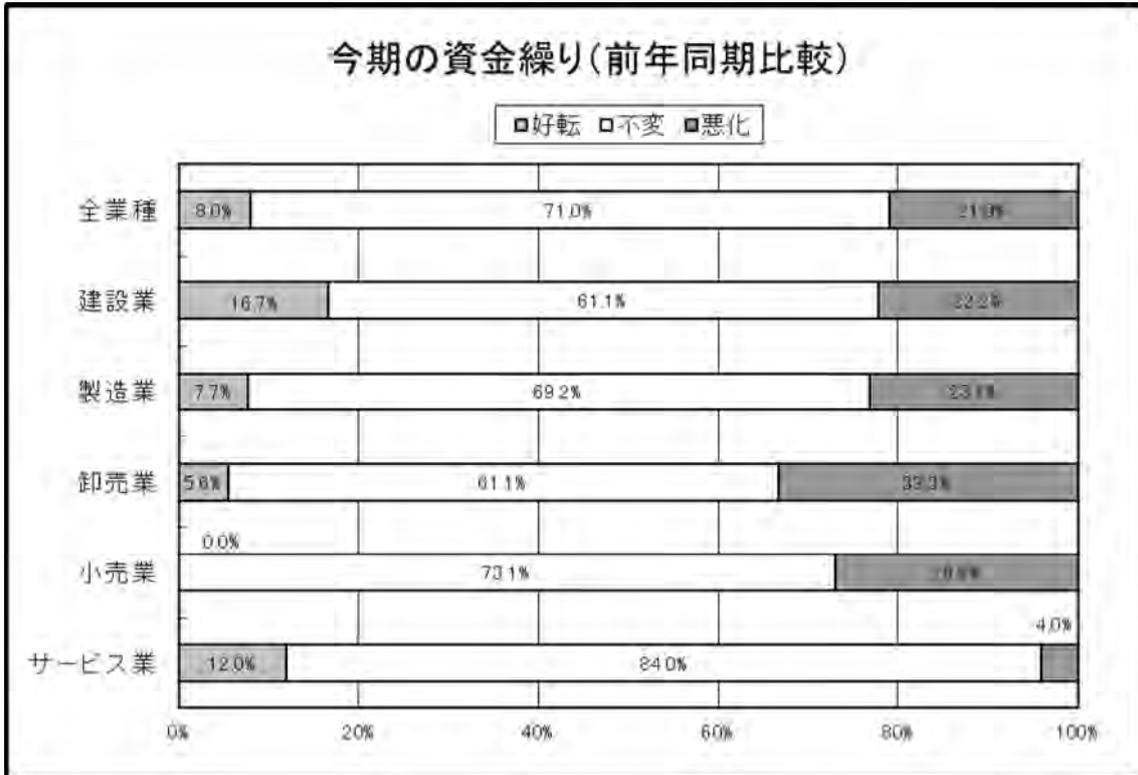
3-3. 在庫水準



3-4. 採算



3-5. 資金繰り



## 第4章 景況天気図

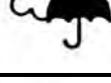
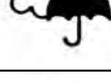
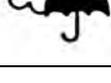
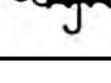
### 4-1. 記号説明

				
とくに好調 (D.I. ≥ 50)	好 調 (50 > D.I. ≥ 25)	まあまあ (25 > D.I. ≥ 0)	不 振 (0 > D.I. ≥ ▲25)	きわめて不振 (▲25 > D.I.)

### 4-2. 全業種 D.I. 値の状況

	前年同月比	3ヶ月見通し
業 況	 ▲7.9	 2.0
売 上	 ▲14.8	 2.0
採 算	 ▲20.0	
資金繰り	 ▲13.0	 ▲5.0

4-3. 業種別 D.I.値の状況

	判断項目	前年同月比	3ヶ月見通し
建設業	業況	 42.1	 21.1
	完成工事高	 36.8	 15.7
	採算	 11.1	
	資金繰	 5.5	 0.0
製造業	業況	 ▲30.8	 ▲7.7
	生産高	 ▲46.1	 ▲23.1
	採算	 ▲30.8	
	資金繰	 ▲15.4	 ▲7.7
卸売業	業況	 ▲33.3	 ▲5.6
	売上高	 ▲38.9	 ▲16.7
	採算	 ▲38.9	
	資金繰	 ▲27.7	 ▲5.5

	判断項目	前年同月比	3ヶ月見通し
小 売 業	業 況	 ▲30.8	 ▲ 3.8
	売 上 高	 ▲46.2	 ▲15.4
	採 算	 ▲50.0	
	資 金 繰	 ▲26.9	 ▲15.4
サービス業	業 況	 8.0	 4.0
	売 上 高	 12.0	 12.0
	採 算	 8.0	
	資 金 繰	 8.0	 4.0

## 第5章 産業別経営上の問題点

業 種	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
建設業	同業者間の競合	諸経費増 人材不足	売上の不振	人件費増 得意先減少	その他
製造業	諸経費増	売上の不振	得意先の減少 同業者間の競合	人材不足	その他
卸売業	得意先減少	売上の不振	同業者間の競合	人材不足	諸経費増 売掛金回収難
小売業	得意先の減少	売上の不振	人材不足	同業者間の競合	人件費増
サービス業	諸経費増 人材不足	得意先の減少	売上の不振	人件費増 同業者間の競合	資金調達困難
合計	得意先の減少	諸経費増 人材不足	売上の不振	同業者間の競合	人件費増

## 第6章 設備投資の動向

今期の設備投資の有無と設備内容について調査し、業種別に統計しました。

設備投資の有無は表1のとおり、設備内容は表2のとおりです。

表1 業種別件設備投資の動向

設備投資	建設	製造	卸売	小売	サービス	合計
した	6件(31.6)	2件(14.3)	5件(27.8)	5件(19.2)	4件(16.7)	22件(21.8)
しない	13件(68.4)	11件(78.6)	12件(66.7)	21件(80.8)	20件(83.3)	77件(76.2)
無回答	0件(0.0)	1件(7.1)	1件(5.5)	0件(0.0)	0件(0.0)	2件(2.0)
合計	19件	14件	18件	26件	24件	101件

※上記表のカッコ内はパーセンテージを示す。

表2 業種別設備投資の内容

設備投資内容	建設	製造	卸売	小売	サービス	合計
土地	-	-	-	-	1件	2件
店舗	-	-	-	1件	1件	1件
販売設備	-	-	2件	2件	1件	2件
車輛	4件	-	2件	-	3件	7件
付帯設備	1件	1件	2件	1件	2件	7件
OA機器	1件	-	1件	1件	2件	2件
福利厚生施設	-	-	-	-	1件	1件
その他	2件	1件	-	1件	-	3件

※複数回答があるため、表1の合計件数と相違している。

※その他の記述は以下のとおり。

建設業：LED照明、太陽光

製造業：工場

小売業：電話機

## 第7章 業界の景気動向等その他のご意見

- ・女性労働者不足、募集しても人が集まらない。男性は充分足りている。(製造業)
- ・原料が高騰していて採算面に影響している。(製造業)
- ・人材育成にお金がかかる。若い技能士を各建築業者が育成に理念をしめさなければ・・・。  
通年雇用に補助金を。(建設業)
- ・2～3月の週末4度の悪天候のため、市内量販店の取り扱い減少。市場全体でも道内各市場苦戦している。(卸売業)
- ・国内の客が減り売上が減少している。インバウンドの客は食事だけで買い物につながらない。入込数は増加しているが上記の状況である。(小売業)
- ・問題点が多く、出来ることから少しずつやっていくしかない！(小売業)
- ・手芸業界も大型店が展開、各地域で出店しており又本州大手販売店が道内にも出てきており、路面店の小売業は厳しい状況になってきています。今後大きな伸びは期待できないでしょう。地方地域の便利店として何ができるか、早急に考えねばなりません。  
(小売業)
- ・昔は会社全体にパワーがあった。そのパワーが年々減少してきているように思われます。それに対する対策を真剣に取り組んでいかななくてはと考えています。(小売業)
- ・カー用品大手の安売り合戦に伴う売上客単価の減。とにかく競合が厳しいです。  
(小売業)
- ・流氷観光の恩恵、本当に有り難い。寒くて大変ですが世界中の方々に来てもらいましょう。今年の8月は、さんご草がもりかえますように！街の中が次々と壊されて淋しい限りです。(サービス業)
- ・一気に原材料の値段が上がってきた。燃料、小麦粉、油、食材などほぼ殆どの仕入単価が上がったために、そろそろ商品価格の見直しが必要な時期が来たのかもしれない。これで消費税が増税されると客足が遠のくのではないかと心配。正直な話、TPPが導入されると、もっと安価な原材料が手に入るのではないかと期待してしまう。(サービス業)
- ・仕入単価がすごく値上がりしています。商売を始めた30年前に戻っているみたいです。この先は、家族でこつこつとやっていくしかないと思います。(サービス業)